

サ ル ビ ア

平成28年10月11日 第53号

妙義団・あいさつ運動

9月28日（水）から10月4日（火）までの朝、妙義団の各班が、あいさつ運動をしました。

「あいさつは、相手の心のドアをノックする。」ことです。あいさつする人は、相手の心のドアが開くような、心をこめたあいさつができるように、また、あいさつされた人は、心のドアが開いたしるしとして、心をこめたあいさつが返せるようになってほしいと思います。

そして、心のこもったあいさつが響き合う学校にしたいと思います。



教科等主任会共通授業研究会

10月6日（木）の5校時に、2年3組では、市内小学校から約60名の先生方をお迎えして、算数科「かけ算」の授業を公開しました。

栗原教諭の指導のもと、児童は、いきいきと学習活動に取り組み、参会の先生方から、「すばらしい子どもたちですね。」というお褒めの言葉をたくさんいただきました。

これからも、「しんけんに学ぶ子」の育成を通して、自分の考えを持ち、それを相手にわかりやすく説明できる力を伸ばしていこうと思いました。



3年生・校外学習

10月7日（金）に、3年生は、ぐんま昆虫の森に、校外学習に行ってきました。

天気にも恵まれ、ミニクラフト、館内見学、バッタの原っぱでの自然観察、芝生広場での昼食、かやぶき民家見学、昔遊び体験、映像シアターと、たくさんの充実した活動を行うことができました。

朝の出発の時から目を輝かしていた子どもたちを見ると、いつもとは違った環境で、普段できない体験ができる校外学習は、子どもたちのよりよい成長にとって、意義深いものであることを再認識しました。



児童集会

10月11日（火）の朝行事は、児童集会でした。

後期の学級委員会の児童の進行のもと、9つの委員会の委員長が、委員の紹介や活動内容、お願いなどを発表しました。

どの委員会の委員長の発表からも、赤堀東小学校をよりよい学校にしていこうという強い思いが感じられ、とてもうれしかったです。

平成28年度も、もう折り返しました。充実の2学期も後半にさしかかります。一つ一つの教育活動を、「子どもたちのよりよい成長」に向けて、しっかりとやっていこうと、決意を新たにしました。



